

家系家筋に関するもの

名城家の由来

《長沼》

八の口の名城家の先祖は、もと大阪豊臣家で名ある武将だったといわれている。墓地に、大きな五輪塔があり、その格式の高さを物語っている。

岩瀬村滝新田の善方家の先祖は、大阪城から風雲急を告げる時、全国の武将を募った折、六部の姿となつて入城したといわれる。

冬の陣の和睦によつて、一時雇の家臣が多く解雇された。善方氏が故郷の地にもどる時、名城家の先祖もともにこの地に来たという。大阪冬の陣の功績によつて、豊臣家の餅金(重ね餅形の純金)を、褒美にもらつたといわれ、永く家宝として伝えたという。始め岩瀬村の高村に住んでいたが、その後、大阪夏の陣に豊臣家が滅亡して、世は徳川の天下になった。



名城家の墓石